

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学） 月例報告書（6月）

留学先：東亜大学校

氏名：福島亜矢子

【はじめに】

いよいよ韓国も梅雨の季節になりました。韓国は日本と比べて比較的湿度が低いのですが、ここ最近、じめっとした天気が続いています。そして、6月に入り、韓国の海水浴場の一部は海開きとなりました。もうすぐ夏だなと感じる日々です。

今月の報告書では新しいクラスや授業についてと今月行われた体育大会等について報告しようと思います。

【韓国語の授業】

夏学期が始まり、新しいクラスでの授業となりました。今回のクラスは前回よりも全体の人数が少ないですが、その分コミュニケーションを取りやすくなったと感じます。今回は全員がアジア圏出身ですが、私としてはモンゴルやベトナム出身の学生と初めて同じクラスになったので、ちょっと新鮮です。初級2になり、授業の内容が特段に難しくなったという感じはありませんが、初級1と比べると、リスニングのスピードが少し早くなり、リーディングやライティングの分量も増えました。対話の授業ではペアで発表する時間も増えたように思います。また、今回のクラスでは日本人が私1人だけなので、日本についての質問に対するプレッシャーが前学期以上に増えました…。それと同時に、もっと母国について知っておかなければならないと改めて感じています。

【体育大会】

6月11日に語学堂の体育大会が開かれました。（土曜日だったため、月曜が振替休日となりました。）体育大会と聞くと、綱引きやリレーなどを想像させますが、どちらかと言うと、レクリエーションのような種目が多かったです。具体的には、豆を箸で掴んだり、口にくわえたスプーンでピンポン玉を受け渡したり、顔に貼ったポストイットを息や顔を動かして落とすといったものです。体育大会らしい競技としては、大縄がありました。私たちのクラスはなぜか大縄が上手く、20回以上も飛んだので、非常に疲れました…（疲労の原因は多分これです。）結局、1位にはなれませんでした。体育大会でクラスの仲が一気に深まりました。次学期にもまた企画があるようなので、楽しみです。



【釜山といえば】

韓国にもプロ野球がありますが、釜山はロッテジャイアンツの本拠地で、釜山の人々の応援は全国的にもかなり有名です。語学堂の先生からも一度行ってみると面白いと聞いたので、友人たちと一緒に観戦に行ってきました！日曜の日中に行ったため、人が本当に多く、応援も熱狂的で面白かったです。（試合は負けましたが…）ロッテジャイアンツの応援で有名なのが、新聞紙で作ったポンポンと、試合の後半になると配られるゴミ回収用のビニール袋を膨らませて頭につけるといったものです。実は野球観戦自体が初めてでしたが、思った以上に面白く、機会があればまた行きたいと思います。



【韓国と中国の文化に触れる】

5月の後半に、東亜大学校にある孔子アカデミー（中国語や中国の文化を学ぶ施設）の設立10周年記念行事があったため、参加してきました。式典の後には東亜大学校テコンドー学科の演武や、中国から招待された大学の演奏や舞踊を見ることができました。テコンドーの演武は迫力があり、観客も一体となって盛り上がりました。対して中国の演奏や舞踊は落ち着いた雰囲気のものもあり、大変美しかったです。個人的に中国の弦楽器の音色が好きなので、韓国でも演奏を聴けて良かったです。



【おわりに】

留学生活も3分の1が過ぎ、留学を通して自分はどうなりたいのか、何をを目指すのかといったことを改めて確認しなければと感じています。では、また来月の報告書で。